

「全国市町村長の政策意識」 に関するアンケート調査

○本件に関するお問い合わせ先

公益財団法人 NIRA 総合研究開発機構

研究コーディネーター・研究員 渡邊翔太、井上敦

電話：03-5448-1725（03-5448-1715）

E-mail：swatanabe@nira.or.jp

URL：https://www.nira.or.jp/

「全国市町村長の政策意識」に関するアンケート調査

市町村名をご記入ください。 ()

問1. 新型コロナウイルス感染症対策として、あなたがリーダーシップを発揮して、特に取り組んできた政策は何ですか。該当する数字に、最大 5 つまで○をつけてください。

1. 感染状況の把握・評価
2. 感染症対策本部の立ち上げや、その運営等
3. 住民への積極的な情報発信・公開（感染状況や自治体の対応など）
4. 医療体制（機器や病床の確保など）や保健所、検査機関の整備体制強化
5. 登園や登校、営業（飲食店やパチンコ）、イベントなどへの自粛呼びかけ
6. 保育園や教育機関、福祉施設等の感染予防対策
7. 子どもの心のケアや学習支援（学習の遅れ、オンライン教育導入など）
8. 住民による偏見・差別や、自殺などの社会不安への対応
9. 地域団体や住民を巻き込んだ感染予防・地域経済対策（ボランティアの企画・実施など）
10. 地域金融機関や商工会議所、地元企業、労働組合等との連携・協力体制の構築
11. 事業者の事業継続支援や失業・倒産対策
12. 消費の促進や商店街の活性化支援（地元製品の販売や宅配支援、観光振興など）
13. 事業者の ICT 導入支援（インフラの提供や補助金など）
14. 個人や世帯への経済的支援（独自の給付金制度など）
15. 新型コロナウイルス対策予算の確保
16. 都道府県や国、地域選出の国会議員・県会議員との連携・協力体制の構築
17. その他()

問2. 緊急時（コロナ禍や水害・地震などの災害時）の自治体運営について、どんな問題や課題がありますか。以下にご自由にご記入ください。



問3. 新型コロナウイルスの感染が拡大する前から、あなたが重要視してきた政策課題は何ですか。重要度が高い順に4つ選択し、下記の記入欄に数字でご記入ください。

【行財政改革】

1. 歳出削減や財源確保
2. 人員数や人件費の見直し
3. 行政組織の見直し・再編
4. 共同化・広域化の推進
5. IT・システム化の推進
6. 行政評価・情報公開の推進

【まちづくり・地域づくり関連】

7. 定住人口確保策（移住者支援対策事業の充実、開発行為の誘導、公営住宅整備など）
8. 農林水産業の振興と食料の安定供給
9. 観光振興
10. 地域づくり・商工業振興（商店街活性化、企業誘致など）・雇用対策（地域おこし、関係人口対策など）
11. 地域団体・住民協働の推進
12. 公共インフラの整備・更新（道路橋梁、上下水道、河川海岸、港湾、空港など）
13. 環境対策（一般・産業廃棄物の適正処理、ごみ処理関連施設の確保、分別収集・リサイクルの推進、公害対策、地球温暖化対策など）

【防災・消防・警察関連】

14. 防災・災害対策の全般的な推進
15. 消防・救急対策の充実
16. 犯罪予防・安全政策

【社会保障】

17. 医療の充実（小児医療を含む）
18. 子育て支援策の充実（こども園・保育所などの増設・再編、児童福祉、子育て支援の充実など）
19. 高齢者福祉、障がい者福祉、生活保護・自立支援対策の充実
20. 健康増進・保健所の機能強化・疫病対策

【教育】

21. 学校教育の充実
22. 文化・スポーツ振興

【その他】

23. その他

[]

1番目に重要度が高い

--	--

十の位 一の位

2番目に重要度が高い

--	--

十の位 一の位

3番目に重要度が高い

--	--

十の位 一の位

4番目に重要度が高い

--	--

十の位 一の位

問4. 政策課題には、一般的に、意思決定を行う際に「(A) 行政におけるルールや、行政組織のこれまでの慣例を踏まえた判断」が必要なものと、「(B) 市町村長による政治的な判断」が必要なものがあると思われます。

問3であなたが選択した政策課題は(A) と(B) のどちらの判断が、より必要であると考えますか。問3で回答した重要度が高いものから順に、その程度について当てはまる数字に○をつけてください（それぞれ1つだけ）。

	(A)「行政におけるルールや慣例を踏まえた判断」の必要性				(B)「市町村長の政治的な判断」の必要性								
	さらに強め	より強め	やや強め	(A) (B)とも同程度	やや強め	より強め	さらに強め						
(問3で1番目に選択した政策課題)	1	--	2	--	3	--	4	--	5	--	6	--	7
(問3で2番目に選択した政策課題)	1	--	2	--	3	--	4	--	5	--	6	--	7
(問3で3番目に選択した政策課題)	1	--	2	--	3	--	4	--	5	--	6	--	7
(問3で4番目に選択した政策課題)	1	--	2	--	3	--	4	--	5	--	6	--	7

問5. 改革を進める上で、以下のことは障害になりますか。それぞれについて当てはまる数字1つに、○をつけてください。

【ステークホルダーとの合意形成や調整】	はい	いいえ	どちらでもない
(1)住民が協力的でないこと -----	1	2	3
(2)市町村長と議会が対立していること -----	1	2	3
(3)自治体域内におけるコミュニティ間で 対立があること -----	1	2	3
(4)他の自治体との広域連携が進まないこと -----	1	2	3
(5)現行の法制度等を前提とした国・県等との調整が 進まないこと -----	1	2	3
(6)メディアを活用した情報発信が弱いこと -----	1	2	3
【政策資源の不足】			
(7)財源が不足していること -----	1	2	3
(8)職員の数や質が不十分であること -----	1	2	3
(9)市町村長が業務で多忙なこと -----	1	2	3

	はい	いいえ	どちらでもない
(10) 協働する地域団体や中間的組織が不足していること (NPO、まちづくり組織、ビジネス団体等) -----	1	2	3
(11) 住民間の関係性が希薄で、人的ネットワーク の構築が進まないこと -----	1	2	3
(12) 有力な地元企業や民間団体が衰退していること ----	1	2	3
(13) 地域外企業の協力が得られないこと -----	1	2	3

問6. 組織運営をする上で、あなたの考えに近い文はどちらですか。それぞれの項目について、どちらか一方を選んで数字に○をつけてください。

【人事評価】

1. 人事評価は、成果ではなく、努力や過程を重視した方がよい。
2. 人事評価は、努力や過程ではなく、成果を重視した方がよい。

【職員の給与】

1. 職員の給与は、能力や評価に応じた、成果主義で決める方がよい。
2. 職員の給与は、役職や勤続年数などに応じた、年功序列で決める方がよい。

【意思決定の期限】

1. 議論が対立し、あらかじめ定めた期限を過ぎた場合でも、双方が合意するまで期間を延長し、議論を続けるのが望ましい。
2. 議論が対立し、あらかじめ定めた期限を過ぎた場合には、多数決や長の判断により、結論を出すのが望ましい。

【意思決定の内容】

1. 公平な配分が犠牲になっても、全体の利益を拡大するのが望ましい。
2. 全体の利益が犠牲になっても、公平な配分を実現するのが望ましい。

【組織のあり方】

1. 市町村長自身による指示・命令を重視する、統制型の組織が望ましい。
2. 現場の職員の意思決定や判断を重視する、自律型の組織が望ましい。

【業務の進め方】

1. 分野横断的な新課題に効果的に対処するためには、既存の部・局・課を再編してその事業組織単位で活動する方がよい。
2. 分野横断的な新課題に効果的に対処するためには、既存の部・局・課を超えたプロジェクトチームを編成して活動する方がよい。

【行政のビジョン】

1. 行政のビジョンを作る上では、チーム単位での活動が重要である。
2. 行政のビジョンを作る上では、個人単位での活動が重要である。

問7. あなたのことについて、最も当てはまる数字をそれぞれから1つだけ選び、○をつけてください。(本質問の(1)～(16)は、人々の特徴を把握するために国際的に利用されている設問です。)

	当 て は 常 ま る に	当 て は ま る	当 多 て は 少 ま る は	言 な え ん な と い も	は あ ま り な い て	ら 当 て は い ま	は 全 ま く ら な い て
(1)新たなアイデアや工夫が浮かぶ -----	1	2	3	4	5	6	7
(2)美的感覚がある -----	1	2	3	4	5	6	7
(3)知的好奇心がある -----	1	2	3	4	5	6	7
(4)想像力がある -----	1	2	3	4	5	6	7
(5)完璧に決められた通り仕事をする -----	1	2	3	4	5	6	7
(6)粘り強さに欠け怠慢・手抜きしがち -----	1	2	3	4	5	6	7
(7)効率的に効果的に物事を行う -----	1	2	3	4	5	6	7
(8)話好き、よく話す -----	1	2	3	4	5	6	7
(9)人と交流するのが好き -----	1	2	3	4	5	6	7
(10)無口で遠慮しがち -----	1	2	3	4	5	6	7

	当 て は 常 ま る に	非 常 に	当 て は ま る	多 少 ま る は	言 え な い も	な ん と も	あ ま り 当 て ない	あ ま り 当 て ない	当 て は ま る	全 く 当 て ない
(11)他人に少々無礼なことがある -----	1	2	3	4	5	6	7			
(12)何事にも寛大 -----	1	2	3	4	5	6	7			
(13)他人に親切 -----	1	2	3	4	5	6	7			
(14)心配事が多い -----	1	2	3	4	5	6	7			
(15)すぐに不安になりナーバスになる -----	1	2	3	4	5	6	7			
(16)ストレスコントロールでき、リラックスできる --	1	2	3	4	5	6	7			
(17)組織を抜本的に変えていきたい -----	1	2	3	4	5	6	7			
(18)組織を一步一步、着実に変えていきたい --	1	2	3	4	5	6	7			
(19)人を説得して、自分の考えに従わせる ことは得意だ -----	1	2	3	4	5	6	7			
(20)人を動かすには、相手にとっても受け入れ られる条件を提示することが大事だと考え ている -----	1	2	3	4	5	6	7			

(出所) (1) ~ (16) は、「ドイツ社会経済パネル調査 2017」を基に作成したもの。

問8. あなたは通常、リスクを進んでとりますか。それともリスクを避けようとしていますか。
0~10より選択し、○をつけてください。(1つだけ)

まったくリスクを
とろうとしない

↓
0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

↓
10

とても進んでリスク
をとろうとする

ご協力いただきまして、誠にありがとうございました。
集計結果につきまして、後日、送らせていただきます。